

# 護持会広報

編集・発行 放光院護持会広報担当

作成日 2021. 11.

高源原寺登山 (11月3日)



11月3日、放光院護持会の吉井会長、管理人の福本さん・居合さんご夫婦と関係者の総勢13名で、夜久野町直見地域にそびえる居母山(いもやま:730.6m)登山を行いました。麓から徒歩で約1時間30分かけて、頂上の少し下方にあった目的地「真言寺院為母山高源寺跡」に着きました。かなり大きなお寺であったと想像できる跡地を確認するのみでした。麓にあった西垣分校(本校は精華小学校・現在は両方とも廃校)の卒業生の方からは、高学年の時にはここまで登ってきて、遊んだり宝探しをしていたと懐かしい思い出話をお聞きすることができました。



放光院から高源寺のあった居母山が北東の方向に見えます。頂上に三角の切れ目あり



現在の放光院(茶堂)は、昭和24年(1949)維持に窮し廃寺になった高源寺【高源寺は天正年代(1573~1592)以前において為母山(居母山)より一時桑谷に、以後西垣に移された】の伽藍を購入・移築したものであり堂内の三仏様のうちの不動尊像も一緒に移されました。高源寺に関わる歴史的な経緯は、「上夜久野村史」「夜久野町史」を参照してください。

放光院護持会の管理は堂内外に留まりません。境内周辺や「さわやかトイレ」周囲の心和む潤いの環境整備にも配慮されています。「黙して語らず」さり気ない気配りに感謝!!



11月8日撮影



車道側

72番

歩道側

73番

お気づきでしょうか? 11月7日の「石仏巡りの日」迄に72・73番の石仏が車道側から歩道側に180度方向転換しています。どうかお分かりでしょう

「石仏巡りの日」を開催するにあたり護持会で留意したことは、「安全性」です。石仏が車道側を向いていますと参拝される方は車道に降りて手を合わされます。特に72番~75番は直線コース沿線にあり、往來の車も少なくなく、スピードオーバーも懸念されます。現在、巡拝コース全般の安全性の確保に努めています。石仏方向転換、参道整備、表示設置等少しずつですが取り組んでいます。